

（宛先）古賀市長

申請者 住 所
氏 名 ㊟
電話番号

古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金交付申請書

古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第 8 条の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

なお、この申請に必要な市税等の資料を閲覧することに同意します。

記

1. 交付申請額 _____ 円

※次表の④又は⑤いずれか少額の方の合計

	耐震改修工事	耐震シェルター等
①工事に要する経費の額	円	円
②補助対象工事に要する経費の額	円	円
③補助率	25%	23%
④補助金基礎額（②×③）		
⑤補助金上限額	30万円	15万円

2. 補助対象住宅の概要

所在地	古賀市		
建築時期	年 月		
構造	木造	工法	階建て（地上 階・地下 階）
規模	敷地面積	m ²	延床面積 m ² （うち、住宅の用に供する部分の床面積 m ² ）

3. 補助対象工事の概要

補助対象工事施工予定業者	名称又は商号： _____（担当： _____） 所在地： _____ 電話番号： _____
着手予定年月日	年 月 日
完了予定年月日	年 月 日

様式第2号（第10条関係）

年 月 日

（宛先）古賀市長

申請者 住 所

氏 名

㊞

電話番号

古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等完了実績報告書

年 月 日付 古都第 号で交付決定通知があった古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金について、補助対象工事が完了したので、古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第10条の規定に基づき、関係書類を添えて報告します。

記

1. 補助対象住宅の所在地 古賀市

2. 補助対象工事の実施期間

年 月 日から

年 月 日まで

3. 添付書類

- (1) 施工前及び施工後の工事写真（改修箇所ごとの施工内容が確認できるもの）
- (2) 契約書の写し
- (3) 補助対象工事に要した経費に係る施工業者等からの請求書の写し
- (4) 領収書の写し
- (5) 施工証明書（施工業者の印があるもの）
- (6) その他市長が必要と認める書類

（宛先）古賀市長

申請者 住 所

氏 名

㊞

電話番号

古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金交付請求書

古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第11条の規定に基づき、下記のとおり請求します。なお、交付については、下記振込口座に振り込みにより入金願います。

記

1. 交付請求金額

金 額	円
-----	---

※2. 確定通知及び確定通知額の（2）の額と一致すること。

2. 確定通知及び確定通知額

（1）確定通知	年 月 日 第 号
（2）確定通知額	円

3. 振込口座

金融機関名	銀行 信用金庫 農業協同組合	店名	本店 支店
口座種別	普通 ・ 当座 [いずれかに○]		
口座番号	[右詰めでご記入ください]		
フリガナ			
口座名義人			

※口座名義人は、申請者と同一のものに限ります。

任意様式（第10条関係）

平成 年 月 日

（宛先）古賀市長

（施工業者等）住 所

氏 名

⑩

電話番号

施 工 証 明 書

年 月 日付、 第 号で交付決定を受けていた、古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金の補助対象工事について、古賀市木造戸建住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第2条第1項第2号に規定された要件を満たす補強工事を、交付決定の内容に基づき計画どおり施工したことを証明する。

※補助事業の対象となる耐震改修工事

（補助金交付要綱第2条第1項第2号）

耐震診断において、木造戸建住宅の上部構造評点が1.0未満と評価されたものを建物全体で1.0以上に、又は1階部分を1.0以上になるように補強する工事をいう。

※補助事業の誠実な遂行

（補助金交付要綱第9条第2項）

建築士法第10条第1項第2号及び建設業法第7条第3号に規定する不正又は不誠実な行為についてはこれを行わないこと